

それでは、乾杯の音頭を取るに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

私共が、イタリアから学ぶべきものは、伝統と革新の融合というハーモニーの知恵と感性にあると思います。

それは、万能の天才ダヴィンチにより示された芸術と科学の融合。ポッティチェリーのプリマベラが奏でる人間讃歌の歌声等々、要するに Humanism と Liberalism with moral discipline を車の両輪とし、人々の Quality of life (Qualita di Vita) を高めるといことでしょうか。

私共は、この価値観を共有し、この地球というプラネットのスマートな発展の為に手を携えていこうではありませんか。

最後に私が敬愛する会津八一さんの奈良薬師寺を歌った和歌を披露し、盃をあげたいと思います。

あらし吹く 古き都の 中空の
入日の雲に もゆる塔かな

以 上